

2017年度住まい・まちづくり支援建築会議全体会議・シンポジウム

日 時：2018年3月17日（土）13：30～17：40

会 場：建築会館 301+302 会議室

参加費：無料

申込み：Web サイト

I 部 住まい・まちづくり支援建築会議全体会議 (13：30～14：00)

全体進行：野澤康（住まい・まちづくり支援建築会運営委員長）

- ・開催挨拶 古谷誠章（住まい・まちづくり支援建築会議会長）
- ・2016年度～2017年度事業報告（各部会、復興住まい・まちづくり部会はシンポジウムにて報告）、2018年度事業計画

II 部 復興住まい・まちづくりシンポジウム「復興の現場から都市計画へー岩手、宮城、そして福島ー」 (14：00～17：40)

東日本大震災発生から7年が経過し、復旧・復興というステージから、将来に向けたまちづくりの場面が次第に顕在化してきている現在、各部会メンバーが関わりながら進めてきているまちづくりの現場の紹介と、そこから明らかになりつつある都市計画の課題、あるいは逆に新たな可能性を提起しつつ、事前復興の現況と今後の展開についても議論したい。

<第一部>クロストーク (14:00～16:00)

1. 災害危険区域のエリア・マネジメント<大船渡市>
臂 徹（キャッセン大船渡）、北原啓司（弘前大学）
2. 中心市街地からの復興マネジメント<釜石市>
中島裕之（建設技術研究所釜石復興推進事務所長）、遠藤 新（工学院大学）
3. 身の丈のストリート・マネジメント<石巻市>
渡辺享子（巻組）／苅谷智大（街づくりまんぼう）、姥浦道生（東北大学）
4. 福島が迎える復興のこれからと都市計画
間野 博（福島大学）、窪田亜矢（東京大学）

<第二部>ラウンドテーブル (16:10～17:40)

- 出演者：上記登壇者
- コメンテーター：小泉秀樹（東京大学）、真野洋介（東京工大）、阿部俊彦（早稲田大）
澤田雅彦（兵庫県立大学）
- コーディネーター：三宅諭（岩手大）

以上